

新聞新報

発行 昭和51年3月7日(日)
発行所 長野県伊那北高等学校
刊行委員会
発行人 中山 雅 恵
編集人 石 沢 真 一
印刷所 合資会社 中山印刷所

卒業おめでとう

三月七日卒業式

為に営まれて来たものであり、それによって築かれた人生の土台はこれから生かされていくというものです。その意味から言えば、皆さんは今、ほとんど一線上に並んでいてと言えます。他人の事に目を捕われず、自分の道を自分なりに歩いて行つて下さい。人生は長いのですから……。

卒業生へ送る言葉

2D 唐沢健人

三年生といわれても、毎てのあの根性、フアイトで日の生活の中であまり会ふ機会もなく、いつか例外的に三年生の接しと触らうとしたらクラブ活動を通じての交わりだと思ふ。校風の所為かもしれないが横のつながりはあつた上から下へのつながりがないように思ふ。だからよくビンと存在した。ただあの七月のペン祭の三年生でも、最後のペン祭という事でもあつたが燃えていた。あの時だけといつては語落があるけれど、三年の存在が光つた様に思ふ。ペン祭前の準備、なんと完成させようとして一生懸命に作つていた。あんな全盛打ち込んでいた時、その気持をペン祭だけで終わらせずに何事に対しても獲得するところまで伸ばさなければならぬ。その節の延長線上にどんな人生が描かれるかその時にその評価が過ぎるだろうし、その時に三年にふさわしい首題の副題がつけられる。

三年を送るに当って

岡村治先生

入学したばかりと思つて、今日ではもう卒業式を迎えることになりました。刊行委員の諸君に卒業生への言葉を何かに書いてくれたので、誠に困り果てました。誠に困り果てたので、誠に困り果てたので、誠に困り果てたので……

1A 渋谷喜八

ぼくたちが入学してから早くも一年が過ぎ、三年生になります。その間、三年生ははたかたの先輩として、また、クラブ活動や生徒会関係へのよき指導者として、ぼくたちの先頭に立って……

2E 中山雅恵

た。校長の先生の検診の折、先生にきびしく注意された。折、先生にきびしく注意された。折、先生にきびしく注意された……

井蛙

昨中央道が駒ヶ根まで開通した。中央道が開通した。中央道が開通した。中央道が開通した……

人生有題 (新卒業生へ)

校長 加藤 裕

この交錯の中のおのれの幸福追求の道の見出し方。その道を見出す。その道を見出す。その道を見出す……

この交錯の中のおのれの幸福追求の道の見出し方。その道を見出す。その道を見出す。その道を見出す……

この交錯の中のおのれの幸福追求の道の見出し方。その道を見出す。その道を見出す。その道を見出す……

高健児の叫び

高校生活

1B 白鳥正利

ワタクシメが入学したし...

もうしてもう一年が過ぎてき... 生進二度と味わうこと...

大学だより

伊予市から中央線經由で... 五、六時間、そこは関西の...

大阪大学 中山和彦

取り去って総合的に人間を... 追求しようというのがある...

どうして大学へ行かないか... 七秒、両者共にフラフラに...

無題

2E 野平助

僕は今、この膨大な原稿... 用紙を前に頭を抱えていた...

ばれんたいんでえ雑感

2F もてない男

今日一日でいったい... ぼんたんでえの強さ、度胸のよさ...

